

3 正答数の状況

(1) 教科ごとの正答数別四分位

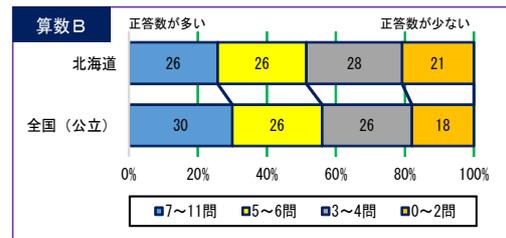
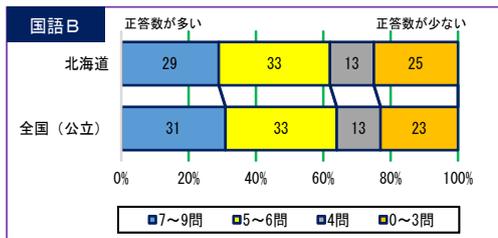
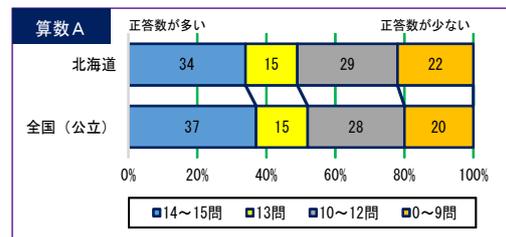
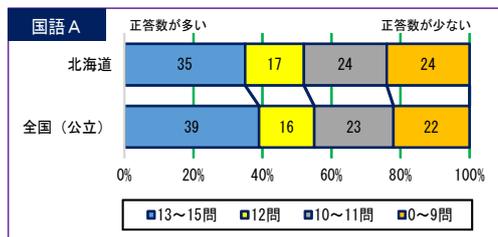
教科ごとの「正答数別四分位」の全国との比較を示しています。

※「正答数別四分位」…児童生徒を正答数の大きい順に整列し、正答数が多い方から人数割合により4つの層に分けたもの。
例) 小学校国語Aの正答数が13～15問の層に含まれる児童の割合は、北海道は35%、全国は39%であり、全国より4ポイント少ない。

小学校

単位 (%)

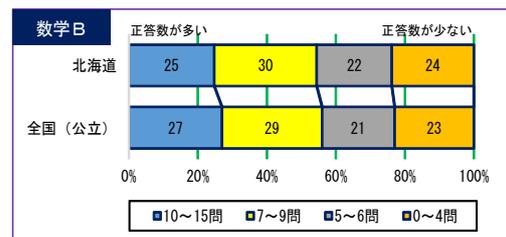
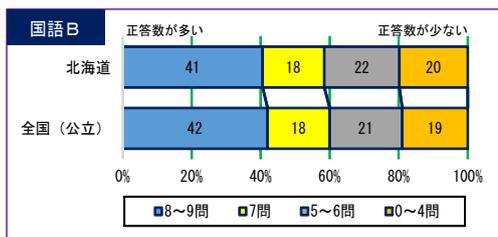
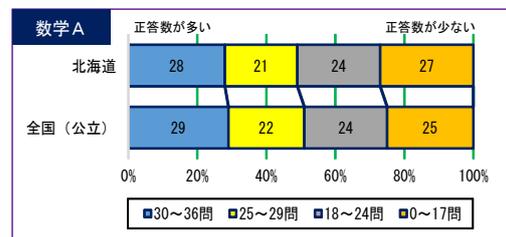
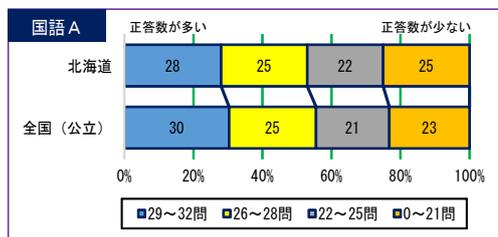
正答数 (層)	国語A				国語B				算数A				算数B			
	13～15問	12問	10～11問	0～9問	7～9問	5～6問	4問	0～3問	14～15問	13問	10～12問	0～9問	7～11問	5～6問	3～4問	0～2問
北海道	35	17	24	24	29	33	13	25	34	15	29	22	26	26	28	21
全国 (公立)	39	16	23	22	31	33	13	23	37	15	28	20	30	26	26	18



中学校

単位 (%)

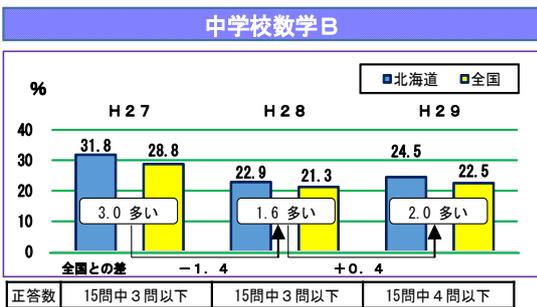
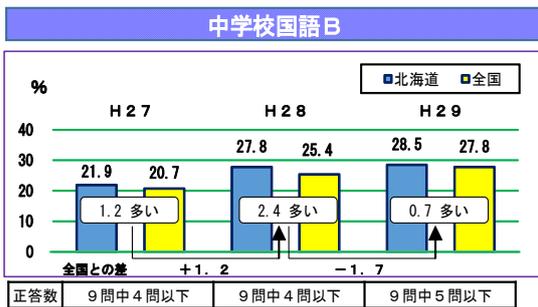
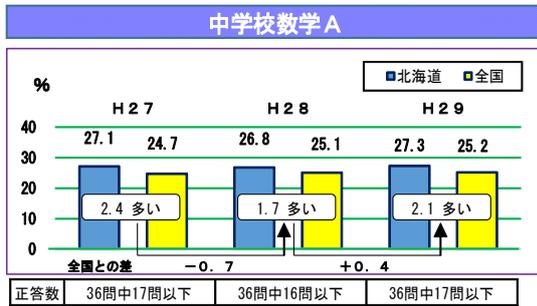
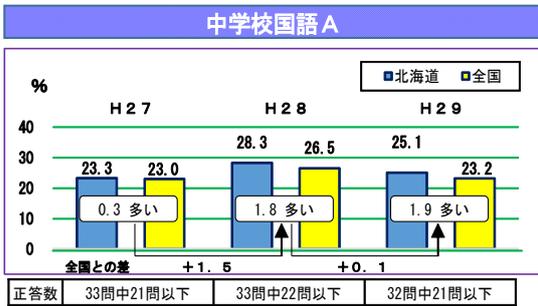
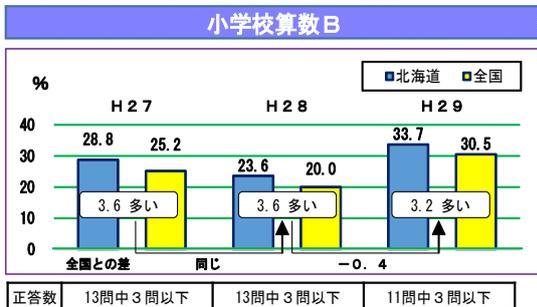
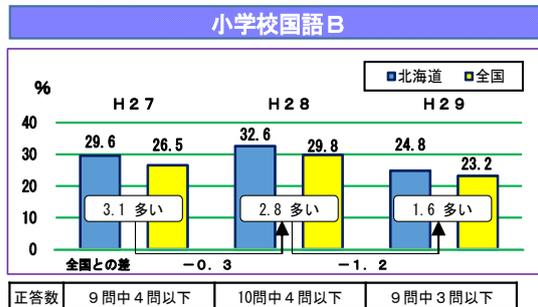
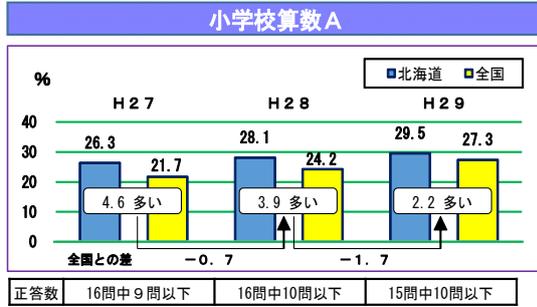
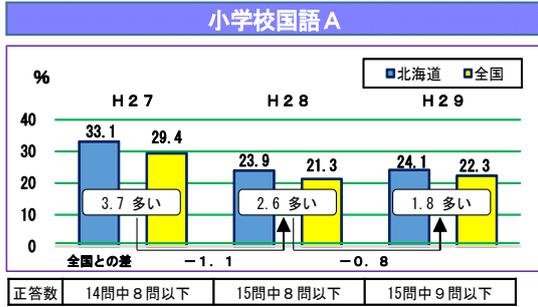
正答数 (層)	国語A				国語B				数学A				数学B			
	29～32問	26～28問	22～25問	0～21問	8～9問	7問	5～6問	0～4問	30～36問	25～29問	18～24問	0～17問	10～15問	7～9問	5～6問	0～4問
北海道	28	25	22	25	41	18	22	20	28	21	24	27	25	30	22	24
全国 (公立)	30	25	21	23	42	18	21	19	29	22	24	25	27	29	21	23



(2) 正答数の少ない児童生徒の割合

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童生徒の割合について、各教科の過去3年間の状況を示しています。

例) 小学校国語Aの全国との差は、平成27年度から平成28年度は1.1ポイント減少。また、平成28年度から平成29年度は0.8ポイント減少。



【参考】【平成26年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

教科	北海道 (%)	全国 (%)	全国との差
小学校国語A	29.7%	28.2%	1.5 多い
小学校国語B	23.9%	21.0%	2.9 多い
小学校算数A	29.8%	25.6%	4.2 多い
小学校算数B	32.3%	28.1%	4.2 多い

年度	北海道 (%)	全国 (%)	全国との差	
H29中3	1.9 多い	0.7 多い	2.1 多い	2.0 多い